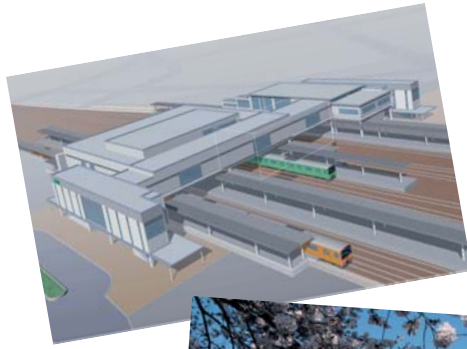


美しさゆとりのあるまち
(都市基盤整備)

平成17年度の主な事業

<p>拝島駅自由通路整備事業 1億3,689万5千円</p> <p>昭島市、東京都、鉄道事業者と連携し、拝島駅の南北を結ぶ自由通路を設置し、地元住民等の利便性向上と安全確保を図ります。平成17年度から19年度で工事を行います。</p>
<p>中福生公園拡張事業 1億8,897万3千円</p> <p>市内に残された貴重な緑地を保全するとともに、“潤いとやすらぎのある都市空間”市民に親しまれる公園として整備します。</p>
<p>福生南公園内池設置工事 2,400万円</p> <p>市民の憩いの場として、子どもたちが水に親しめるよう公園内にじゃぶじゃぶ池を設置します。</p>
<p>原ヶ谷戸緑地(仮称)新設事業 9,382万1千円</p> <p>市内に残された貴重な緑地を保全するとともに、緑とのふれあい、憩いの場を提供するため、平成16年度から18年度の3年間で実施します。</p>



◀ 拝島駅の自由通路・駅の
舎の外観デザイン



▶ リニューアルする
市民会館

安全とやすらぎのあるまち
(福祉・保健・医療)

<p>子ども家庭支援センターの設置 265万8千円</p> <p>子育ての総合相談、子育てサービス提供の調整、子育てボランティア等への支援、児童虐待防止に関する事業など、児童を養育する家庭を支援するため設置します。</p>
<p>被保護者自立促進事業 82万9千円</p> <p>生活保護被保護者の自立を促進するため、自立活動に要する経費の一部を支給し、自立支援の充実を図ります。(就労支援、社会参加活動支援、地域生活移行支援、健康増進支援)</p>
<p>介護予防健康診査事業 577万円</p> <p>65歳以上の市民で希望する方に対して、基本健康診査に合わせて介護予防健康診査を実施し、診査結果をもとに適切な指導を行うことにより、高齢者の介護予防を図ります。</p>
<p>健康ふっさ21(仮称)計画策定事業 67万1千円</p> <p>市民がいつまでも、健康で明るく元気に生活できるよう「健康ふっさ21(仮称)計画」を策定し、福生市の実情に合った独自の目標設定を行い、市民の健康増進を図っていきます。</p>
<p>地域活動事業 50万円</p> <p>認可保育所において、一時保育の定員の枠内で、小学校低学年児童等を受け入れ保護者の要望に応えるとともに、学童保育待機児童の減少に努めていきます。</p>

安全とやすらぎのあるまち
(生活基盤整備)

<p>東福生駅西口公衆便所改良事業 800万8千円</p> <p>障害者、高齢者、小さな子どもを連れた方など、誰もが利用しやすい公衆便所に改良します(大・小便器取替え、ベビーチェア、ベビーベッドの設置等)。</p>
<p>地下水・湧水調査と保全プラン策定 14万円</p> <p>環境学習の一環として市民参加による「地下水・湧水探偵団」を設置し、市内の地下水調査、湧水調査を実施します。調査結果をもとに保全方法等の検討も進めていきます。</p>

ふれあいと愛情のあるまち
(教育・文化)

<p>適応指導教室の設置 656万円</p> <p>不登校児童・生徒の居場所の確保及び能力や個性を生かし、自立支援を図っていくため、指導補助員を配置した適応指導教室を設置します。</p>
<p>精神保健医の配置 39万9千円</p> <p>学校教育での主要課題の一つである「心の健康」に対して専門的に対応するため、精神保健医を配置し、児童・生徒の健全育成を図っていきます。</p>
<p>体育館託児付事業 8万7千円</p> <p>子育て中の母親に対して、スポーツする機会と環境を整備し、体力向上及び健康増進を図ってもらうとともに、子育て支援を推進していきます。</p>
<p>中学校昼食対策事業 2億8,525万6千円</p> <p>第三中学校のランチルーム等の整備工事を行います。第一・第二中学校は、弁当併用、複数メニュー、業者委託を基本とした内容の中学校昼食対策を実施していきます。</p>
<p>市民会館等リニューアル事業 3億9,674万円</p> <p>建物の老朽化や多様化する利用者ニーズに対応するため、安全性、快適性を確保し、市民の芸術鑑賞の機会拡大と充実を図るための工事を行います。</p>

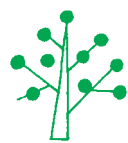
構想の推進(市民参加の拡大・
行政運営の充実)

<p>市民活動支援センター(仮称)の設置 831万7千円</p> <p>市民活動団体を支援するために、団体の活動を推進する拠点となる市民活動支援センターを設置します。平成17年10月開設を予定しています。</p>
<p>新庁舎建設事業 1億966万4千円</p> <p>庁舎の老朽化対応、業務分散の解消、災害時における拠点機能の確保等、市民サービスの向上と業務の効率化を図るため新庁舎を建設します。平成16年度に作成した基本設計をもとに17年度は、実施設計を行い、18年度から19年度は、建設工事へと進めていきます。</p>
<p>福生市女性行動計画の策定 60万4千円</p> <p>現行の行動計画を改訂し、男女がお互いに、人権と個性を尊重しながらあらゆる分野に対等な立場で参画できる男女共同参画社会の実現を目指します。</p>
<p>外国人のための生活便利帳の作成 338万6千円</p> <p>市内在住等の外国籍の方々に、行政情報や外国語の分かる医療機関など日常生活に役立つ情報を英語、中国語、ハングル語、スペイン語、ポルトガル語、和文(全文ふりがな付き)の6か国語版で作成し、外国籍の方々の利便性の向上と国際化の推進を図ります。</p>

特別会計

市が特定の事業を行う場合に、その事業の収入で支出をまかない、一般会計から分離して収支経理を行うのが特別会計です。特別会計の5会計の予算は、下表のとおりです。

特別会計の総額は、12億2,068万3千円で、前年度に比べて1.7%、2億1,507万5千円の増加となりました。これは主に、老人保健医療会計の医療諸費、受託水道事業会計が減少となりましたが、国民健康保険会計の保険給付費等、介護保険会計の介護給付費が増加となったことによるものです。



主な一部事務組合への負担金

複数の自治体で共通する事務を共同処理するために一部事務組合を設立しています。今年度の負担金の予算額は左表のとおりです。

3市1町で運営する瑞穂斎場



区分	当初予算額
瑞穂斎場組合	4,664万2千円
福生病院組合	4億8,468万4千円
西多摩衛生組合	7億7,566万2千円
三多摩地域廃棄物広域処分組合	1億3,263万7千円
合計	14億3,962万5千円

区分	平成17年度 当初予算額	平成16年度 当初予算額	増減額 17年度-16年度	増減率
国民健康保険会計	47億8,181万4千円	46億1,326万円	1億6,855万4千円	3.7%
老人保健医療会計	32億7,375万3千円	33億6,966万9千円	△9,591万6千円	△2.8%
介護保険会計	22億8,137万8千円	20億708万2千円	2億7,429万6千円	13.7%
下水道事業会計	21億1,644万7千円	20億2,591万7千円	9,053万円	4.5%
受託水道事業会計	4億6,729万1千円	6億8,968万円	△2億2,238万9千円	△32.3%
合計	129億2,068万3千円	127億560万8千円	2億1,507万5千円	1.7%

表中の△はマイナスを表します